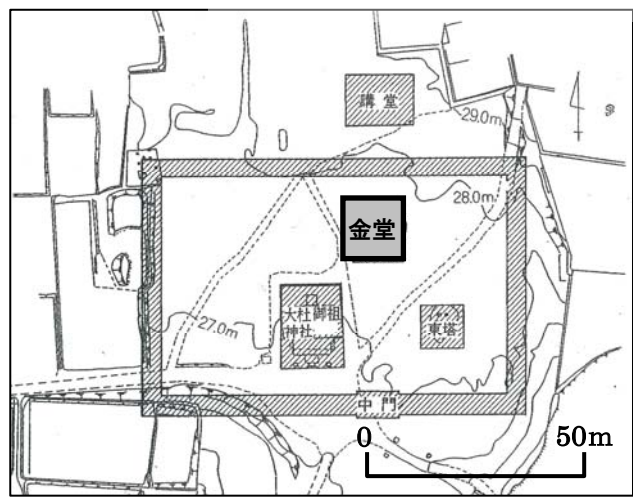


トピックス! “高宮廃寺跡の発掘調査進む”

(「寝屋川市史」第1巻より抜粋)

<白鳳時代(7世紀後半頃)に思いを馳せて>

高宮2丁目にある国定史跡「高宮廃寺跡」(昭和54年に指定)の発掘調査が35年ぶりに行われました。1月からの調査では、金堂部(古代寺院で本尊を祭る中心的建物)の一部が掘り起こされ、土台部分で、数種類の土を入れ込み固めた「基壇(きだん)」や、柱を支えたと思われる「礎石(そせき)」の痕跡などが見つかりました。今後も順次発掘調査を進め全容の解明を図るとのことです。この寺院の歴史が紐解かれるとともに、市民のための歴史を学ぶスペースとして有効活用できるよう期待しています。



あしあと

【地域活動】

- ・朝起き会元朝式
- ・北大阪商工会議所新年賀会
- ・ティグレフォーラム新春講演会
- ・企業家モーニングセミナー
- ・黒原橋町自治会新年懇親会
- ・樽床仲二新年祝賀懇談会
- ・合同消防出初式
- ・和光小学校区1人暮らし見守り会
- ・第60回寝屋川市成人式
- ・寝屋川ゲートボール協会初打ち会
- ・交通安全協会新年交流会
- ・松愛会寝屋川支部新春懇談会
- ・香里地区商業団体新年会
- ・寝屋川市国際交流協会新春の集い
- ・寝屋川市民懇話会OB会
- ・黒原橋町防犯委員懇談会
- ・寝屋川竹炭づくりの会総会
- ・寝屋川市障がい者団体講演会
- ・子どもを守る市民集会
- ・本町自治会餅つき大会
- ・北口裕文府議会議員ヒーローズフォーラム
- ・暮らしと資源リサイクルを考える集い
- ・寝屋川市倫理経営講演会
- ・ハッピーバレンタインフェスティバル
- ・淀川リーグ監督会
- ・豪栄道奨励会
- ・ネヤガワハーフマラソン

2014年1月1日～2014年3月25日までの主な行動



<第60回寝屋川市成人式>



<合同消防出初式>



<松愛会寝屋川支部新春懇談会>



<和光小学校区1人暮らし見守り会>



<豪栄道奨励会>



<交通環境を良くする行動>

【議会活動】

- ・寝屋川市新年互例会
- ・農政企画委員会
- ・農業委員会総会
- ・議会運営委員会行政視察
- ・会派会議
- ・議会運営委員会
- ・交通安全都市推進委員会
- ・3月市議会定例会
- ・認定こども園 園舎予定地視察
- ・都市計画予定地等現地視察
- ・厚生・文教常任委員会(傍聴)
- ・建設水道常任委員会
- ・農業委員会講演会

【その他】

- ・松本順一生活者相談会
- ・松ちゃんと語ろう会
- ・私鉄関西地連新春旗びらき
- ・電機連合大阪地協新春の集い
- ・JAM大阪河北地協
- ・新年旗びらき集会
- ・自治労枚方職員関係労組 団結旗びらき
- ・自治労府本部旗びらき
- ・自治労寝屋川新春旗びらき
- ・60周年レセプション
- ・自治労寝屋川新春旗びらき
- ・パナソニック津賀社長新年ご挨拶
- ・電機連合大阪地協OB会
- ・電機北河内地区連代表者会議
- ・電機連合議員団会議
- ・北河内自治政策研究会
- ・部品支部R-OB会

新たな気持ちで新年度スタート!



寝屋川市議会議員
松本順一

寝屋川市議会議員の松本順一です。日頃より温かいご支援を賜り心から感謝申し上げます。

街のあちこちで彩り良く咲き誇る花や木々、春の訪れを精一杯に喜んでいるかのような小鳥たちの囀りなど、からだ全体で自然の恵みを感じることができます。私たちも防寒着を脱ぎ、少し明るめの服を着こなしながら今まで行動に移す事を躊躇していたことに挑戦したいと思う皆さんも多いのではないのでしょうか?

また、幼稚園・保育所・小中学校では卒園・卒業式と入園・入学式が挙行され、子ども達の成長と新たな門出を祝福し合うとともに、企業では、真新しいスーツに身を包んだ新入社員が社会人一年生として歩み出すなど、自然の営みを楽しみ、新たな気持ちで行動にアクセルを踏む時期を迎えました。

寝屋川市も4月1日から新年度がスタートしています。3月市議会定例会で審議・可決した各種事業の着実な実行に向け、進捗状況を確りとチェック・フォローしてまいります。

また、今年度は、私達議員も市民の皆さんから信託を受けた4年間の仕上げの年になります。私も選挙時に御約束した公約を基本に、市民の暮らし良さが実感できるよう、更に粉骨砕身活動してまいります。今後ご指導を賜りますことを心からお願い申し上げます。



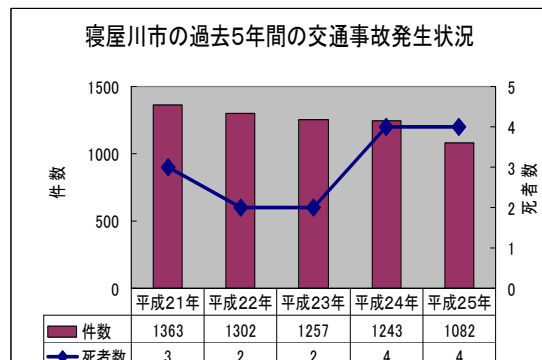
ルールを守ろう! 交通事故の無いまちに

去る2月25日(火)に「寝屋川市交通安全都市推進委員会」が開かれ、委員として参加しました。席上平成25年の交通事故状況が報告されるとともに、平成26年度の「寝屋川市交通安全実施計画」が決定されました。

<平成25年の交通事故状況>

大阪府内では、46,110件(前年比-2,102件)、死傷者数は55,363人(前年比-2,441人)、死者数179人(前年比-3人)と減少傾向ですが、死者数は全国でワースト7位となっています。

寝屋川市では、1,082件(前年比-161件)で、事故件数は平成21年以降減少傾向にあるものの、自転車に係る事故件数が全体の約3割を占めており、自転車に関する対策が急務と言えます。



<平成26年度の寝屋川市交通安全運動の重点> スローガン:「ねやがわ 交通マナーを高めよう!」

1. 交通事故の防止

“しっかりと ルール守って 事故防止”

- 市民ぐるみの実践活動の促進
- 広報活動の推進
- 交通安全教育活動の推進
- 道路交通環境の整備
- 交通指導取締り活動の強化

2. めいわく駐車・放置自転車の追放

“その駐車 あなたはよくても みんなが困る”

- めいわく駐車防止・追放実践活動の推進
- 駐車環境等の整備
- 放置自転車対策の推進
- 違法駐車等の指導取締り強化

3. 公共交通の利用促進

- ノーマイカーデーの推進
- 公共交通への利用の転換の促進



ホームページを開設しました! ご覧下さい。 松本順一ホームページ

<自宅事務所>
〒572-0058 寝屋川市黒原橋町7-12
TEL/FAX : 072(828)2792
Mail : matsu-j-nao-h@rio.odn.ne.jp
H P : http://www.matsumoto-kokoro-ikiiki.jp



私はこう思う



私は、政治が取り組むべき最も重要施策は、「市民の命と財産を守ること」にあると考えています。交通事故等により尊い命を失うことや体に傷を負うことは、加害者・被害者を問わず不幸をもたらすこととなります。しかし、何時何処でも発生する可能性があるのは交通事故です。本市の事故件数は減少傾向にあるものの、更に根絶に向けた対応が必要です。そのためにも、警察・行政・市民の思いを共有化し、市民が交通ルールを守り、譲り合いの心を持ちながら通行していく事が重要ではないでしょうか? また、平成25年4月から施行している「自転車安全利用条例」の実行性をあげるためには市民意識の向上はもちろんのこと、道路標識や路面表示、道路の不安全個所の整備など様々な角度から施策を展開していく事が重要と考えます。今後とも行政に強く改善を求め続けてまいります。

3月市議会定例会開催！平成26年度予算769億4千万円でスタート！

3月市議会定例会が、2月27日(木)から3月19日(水)までの21日間にわたり開催されました。今議会は、平成26年度を迎えるにあたり、馬場市長より市政運営方針が示され、それに対する各会派代表質問、平成26年度予算、各種条例の制定などを審議する重要な定例会でした。

審議案件31案件を慎重審議し、全て原案通り可決・成立しました。内容の一部を報告いたします。

＜馬場市長から示された市政運営方針(要旨)＞

私に課せられた使命である「愛する寝屋川の飛躍」を決定付ける年とすべく、財政基盤の更なる強化を図り、4項目を重点にまちづくりを進める。

- ① 安全安心の向上
- ② 地域力・にぎわいの向上
- ③ 子育て・教育環境の充実
- ④ 魅力ある都市空間の創出

平成26年度当初予算案

項目	平成26年度予算	平成25年度予算	増減率
一般会計	769億4000	739億2000	4.1
4特別会計	496億4100	485億6100	2.2
水道事業会計	63億1500	60億8200	3.8
下水道事業会計	104億2600	103億400	1.2
合計	1433億2200	1388億6700	3.2

＜主な審議項目(審議件数31件)＞

予算案件 (13件)

- 平成25年度寝屋川市一般会計補正予算
- 平成25年度寝屋川市国民健康保険他特別会計補正予算(3件)
- 平成25年度寝屋川市上・下水道事業会計補正予算(2件)
- 平成26年度寝屋川市一般会計予算
- 平成26年度寝屋川市国民健康保険他特別会計予算(4件)
- 平成26年度寝屋川市上・下水道事業会計(2件)

議員提案 (5件)

- 食の安全・安心の確立を求める意見書
- 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた環境整備及び地域における取り組みへの支援を求める意見書
- 微小粒子状物質(PM2.5)に係る総合的な対策の推進を求める意見書
- 公契約における賃金・労働条件の確保を求める意見書
- ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書

人事案件 (3件)

- 人権擁護委員、教育委員会委員、公平委員会委員の任命等(3件)

条例案件 (10件)

- 寝屋川市事務分掌条例の一部改正
- 寝屋川市執行機関の附属機関に関する条例の一部改正
- 寝屋川市職員定数条例の一部改正
- 寝屋川市手数料条例の一部改正
- 寝屋川市における東部大阪都市計画寝屋川駅前線沿道地区地区計画の区域内における建築物等に関する条例の制定
- 寝屋川市消防団員退職報償金の支給に関する条例の一部改正
- 寝屋川市国民健康保険条例の一部改正
- 市道の廃止、認定他(3件)



＜議場で建水委員長報告＞

＜平成25年度補正で教育環境が充実＞

平成25年度一般会計補正予算(案)が初日に審議され、約21億7300万円が決定しました。

主な補正内容

- 屋内運動場非構造部材耐震化工事(約10億8千万円)及び校舎棟トイレ改修工事(約2億5千万円)
 - ・小学校10校(東・西・池田・中央・啓明・木田・田井・点野・和光・国松緑が丘)
 - ・中学校6校(第2・第4・第5・第7・第10・友呂岐)
- 屋内運動場改修工事(約1億2千万円)
 - ・小学校2校(西・田井)
 - ・中学校1校(第5)
- 幼稚園園舎耐震補強工事(約4億3千万円)
 - ・幼稚園4園(中央・南・神田・啓明)



＜完成した屋内運動場非構造部材の耐震化＞

私はこう思う



この度の補正は、国からの経済対策補助金を活用したもので、子ども達の安全と教育環境の整備充実を図ることを目的としています。特に非構造部材(天井や壁など)の耐震化やトイレ改修(洋式化)は、早期の対応を強く求めてきたものだけに高く評価しています。これで平成25年度中に全ての小・中学校の耐震化が完了し、平成26年中に屋内運動場の非構造部材の耐震化も全ての小・中学校が完了することになります。

心に響いた言葉

車にひかれたことで
人生が変わり、
今回のメダルで
再び人生が変わった

ソチパラリンピック
アルペンスキー男子回転座位
金メダリスト 鈴木猛史選手

＜安全安心なまちづくりに慎重審議！＞

建設水道常任委員会付託案件すべて可決

私が委員長を務めさせていただいている「建設水道常任委員会」が、3月12日(水)13日(木)の2日間にわたり開催されました。本委員会に付託された条例案や平成26年度予算案等を慎重審議した結果、全ての案件を原案通り可決し、最終日の3月19日(水)の本会議場にて、審査結果を報告としてさせていただきました。



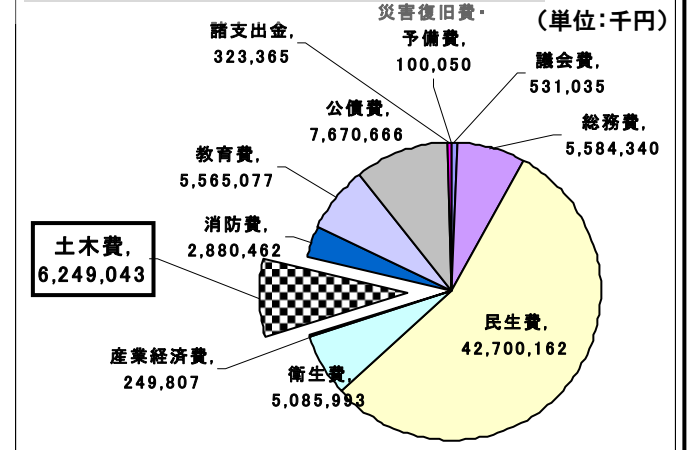
＜イオンモール建設予定地の視察＞

＜寝屋川駅前線進捗状況視察＞

建設水道常任委員会に係る主要事業と予算

事業名	予算(千円)
○雨水貯留施設の設置(和光・桜、実施設計(成美))	129,240
○古川流域浸水対策事業(実施設計)	21,000
○高宮ポンプ場整備事業(基本設計)	54,000
○深谷調節池の整備(改良工事)	8,856
○内水ハザードマップ作成・配布	26,000
○第2京阪道路沿道地区の計画的まちづくり	1,978
○(仮称)屋外広告物条例の制定	24
○市営住宅再編整備(PFI事業化)	24,200
○京阪本線連続立体交差事業の推進	762,095
○橋梁長寿命化の推進	60,050
○自転車の駅設置運営と自転車安全利用推進	11,143
○バスロケーションシステム導入支援	1,280
○街路灯のLED化	7,300
○散歩道推進事業(友呂岐の桜保全他)	6,492
○都市公園防犯カメラ設置事業	38,294
○太秦2号公園整備	3,591

一般会計歳出区分(歳出:76,940,000)



私はこう思う



① 土木費(62億4900万円)は前年度比微増の水準！

平成26年度の土木費の予算は前年度比微増の財源が計上されました。一般会計全体では、市税収入の大幅な伸びが期待できない中で、消費税8%の対応や新規事業などにより、4.1%増の積極的予算になっています。しかし、毎年増加する扶助費(生活保護費)等の財源が必要な状況下で、土木費が微増の財源確保されたことを評価するものです。



＜高宮ポンプ場予定地視察＞

② 豪雨対策が本格化！

近年頻りに発生している豪雨対策として、校庭貯留浸透施設の新設や、「深谷調節池整備(香里園地域対象)」、「高宮ポンプ場整備(市内中央部対象)」、「古川流域浸水対策事業(市内西部対象)」が予算化されました。本市を襲った2年前の短時間豪雨の教訓を活かし着実な対応が喫緊の課題と考えており、今後とも同等の豪雨が襲っても、「床上浸水は起させない！」を基本に財源確保と具体対応を求めてまいります。

③ 京阪本線連続立体交差事業

用地境界確定の測量と用地買収に着手！

京阪本線連続立体交差事業は、平成40年頃を完成目標年度とし、香里園地区から枚方市駅までの5.5キロメートル(内2.1キロメートルが寝屋川市域)が本格的に事業着手されます。総費用は1072億円。その内京阪電鉄が7%を負担し、残り93%の内55%が国、残り45%の内2/3が府、1/3が寝屋川市と枚方市で負担する内訳になっています。工期が長期間となりますが、この事業は、21か所ある踏切除却による通行安全対策や、交通渋滞の緩和、高架下の有効活用や防火対策、まちの一体化と利便性向上に繋がるものと考えます。関連機関との十分な連携のもと早期の完成を目指し、態勢の強化策をはじめ、地権者への配慮や説明責任を果たすことなど今後も求めてまいります。



＜香里園駅高架完成イメージ図＞

④ 街路を明るく街路灯をLEDに！

夜間の道路環境の向上と維持管理費の縮減等を図るため、市内の街路灯(水銀灯)の約1600基をLED化します。現在自治会で取り組みをさせていただいている防犯灯のLED化も含め、夜間の街が明るく成ることは必要と考えます。私は、LED化は、寿命も大幅に伸びるとともに使用電力量も削減されるなど維持管理費の縮減にもなることから、早期の取替を訴えてまいりました。今後も更にエコに繋がる各種対応を求めてまいりたいと考えています。なお、街路灯のLED化による効果は、電気料金が約1/3になることなど、年間約250万円と試算されています。



＜街路灯がLED化へ＞